

# 板橋区立上板橋第二中学校



外観

「上板橋第二中学校」は、伝統ある区立中学校。2018(平成30)年4月に閉校した向原中学校と統合し、2022(令和4)年4月に、その旧向原中学校の跡地に新校舎を建築、移転した。



内観

新校舎は、教科ごとに専用の教室を持ち、生徒が各教室に移動して授業を行う教科センター方式を導入。学校生活の拠点となるクラスルームを持つホームベース併設型として、充実した教育環境が整備されている。



生徒用トイレ  
手洗いコーナー

教科センター方式のため、各教科の教室や水まわりも学年問わず共通で使用。オープンスタイルの手洗いコーナーを中心に、空間のつながりを創出している。



生徒用トイレ  
手洗いコーナー

手洗いコーナーには、ステンレスシンクタイプの流しとは別に、自動水栓を設置したカウンタータイプの洗面器を配置。非接触で衛生的に手を洗うことができる。



生徒用トイレ 入口

教科教室がある各階には、男女別トイレのほかに、男女共用で使えるバリアフリートイレを設置。性別に関係なく日常的に利用できるよう、サインをモノクロの一筆書きで表現し、トイレ全体に連続性を持たせている。



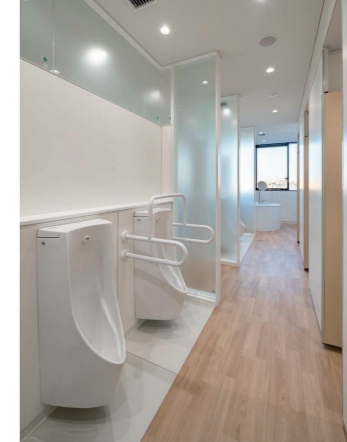
バリアフリートイレ

バリアフリートイレには、車いす使用者に配慮して必要な器具がパッケージされた、コンパクト・バリアフリートイレパックを設置している。



男子トイレ 全体

白を基調とした明るく開放的なトイレ空間。自然光がトイレ空間全体にいきわたるよう、洗面コーナーを窓側に配置し、さらに小便器コーナーの袖壁やトイレ内通路上部には、すりガラスを採用している。



男子トイレ  
小便器コーナー・  
大便器ブース

明るく清潔感あふれる空間に、小便器は床の清掃性や節水性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を採用。大便器ブースには、将来のウォシュレット設置に備えてコンセントを用意している。



女子トイレ 洗面コーナー

子供たちが楽しく集えるように、アイランド型の洗面コーナーを窓側に設置。丸い形状のカウンターと鏡が生徒たちから使いやすいと好評。移動時に教材を置けるよう配慮して、壁面にカウンターを設置している。



女子トイレ  
大便器ブース

大便器ブースの間仕切壁を天井まで立ち上げて個室感を高めている。男女トイレともに、ブースの1ヶ所には手すりを備え付けている。



職員用男性トイレ

職員用トイレも白を基調とした清潔感のある明るい空間。小便器は、自動洗浄タイプを採用。洗面器には非接触の自動水栓を採用し、衛生面や節水性に配慮している。



職員用女性トイレ

職員用トイレには、音姫(擬音装置)機能搭載のウォシュレットをすべてに設置している。

# 板橋区立上板橋第二中学校



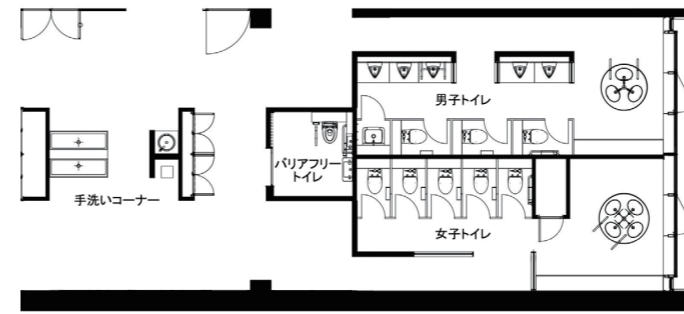
1F生徒・地域開放用  
トイレ入口

体育館棟につながる連絡通路付近にある1Fトイレは、生徒だけではなく、学校行事や地域開放への対応にも備え、バリアフリー化を実現している。



1Fバリアフリートイレ入口

男女トイレ以外にも、車いす使用者やオストメイトなどさまざまな身体状況に配慮しバリアフリートイレを設置している。



生徒用トイレ図面

## 水まわりの特長

### 建物の特徴

「上板橋第二中学校」は、新制中学校となった1947(昭和22)年に開校した伝統ある区立中学校。“心豊かで思いやりのある人・深く考え実行する人・勤労と責任を重んじる人・健康でたくましい人”をふまえ、“国際社会に有為な人材の育成に努める”が教育目標。2018(平成30)年4月に閉校した向原中学校と統合し、2022(令和4)年4月、その旧向原中学校の跡地に建設した新校舎へ移転。新校舎は、教科指導の充実、主体的な学習態度の育成などを目的とし、生徒の活動拠点となるクラスルームをホームベースとし、教科ごとに専用の教室で授業を行う、ホームベース併設型の教科センター方式を導入。各教室への移動が多い中、立寄りトイレ空間も清潔感のある「居室」になるよう整備された。

### 水まわりの特長

生徒用トイレは、洗面コーナーを窓際に配置して、自然採光を内側まで取り込めるよう計画。生徒からも「明るく、きれいで、うれしい」と好評で、おしゃべりするなどの交流の場として使われている。器具は、すべて洋式便器とするほか、床は乾式清掃仕様。水まわりは極力非接触で利用できるよう、人感センサーの照明器具や自動水栓などを選定している。また、教育環境の充実はもちろんのこと、地域開放や災害時の避難場所となることに備え、ユニバーサルデザインの一環として、バリアフリートイレを各フロア1ヶ所ずつ設置。さらに、体育館棟につながる1Fトイレには、授乳室も完備するなどきめ細やかな配慮がなされ、環境や衛生面においても安心して利用できる設備が整えられている。



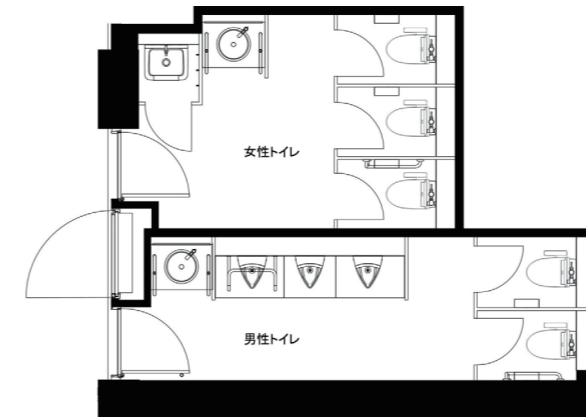
1Fバリアフリートイレ

使いやすさと同時に空間としての統一感のあるデザインを実現したフラットカウンター・バリアフリートイレバックを採用。乳幼児連れに配慮して、ベビーシートやベビーチェアも完備している。



1F授乳室

学校行事や地域開放の際に訪れる、乳児連れの方に配慮して授乳室を完備している。



職員用トイレ図面

## 建築概要

名称	板橋区立上板橋第二中学校
所在地	東京都板橋区向原3-1-12
施主	板橋区
設計	株式会社 石本建築事務所
施工	前田建設工業株式会社 東京建築支店
竣工年月	2022年3月
敷地面積	12,132.56㎡
建築面積	4,203.93㎡
延床面積	9,611.94㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地上5階

### おもなTOTO使用機器

- フラッシュバルブ式便器:C550\*U系
- ウォシュレットPS(温風乾燥付きエコリモコン):TCF550\*系
- ウォシュレットP:TCF58\*系
- 普通便座:TC301
- 棚付二連紙巻器:YH702
- 自動洗浄小便器:UFS900R
- 洗面器:L530
- 台付自動水栓:TENA40A
- フラットカウンター・バリアフリートイレバック:XPDA5RS\*111WWG
- コンパクト・バリアフリートイレバック:UADAK01R1A1ANN2W
- ベビーシート:YKA25S
- ベビーチェア:YKA15S



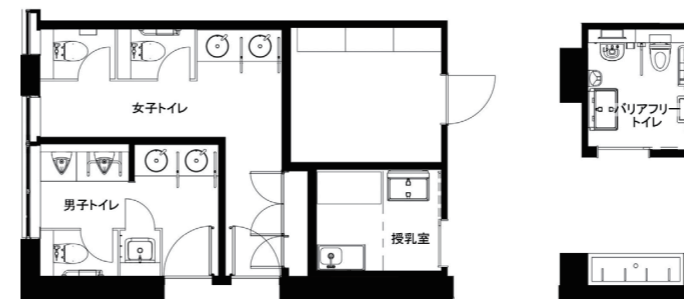
屋外トイレ 男子トイレ

校庭から使用できる屋外トイレも校舎棟と同様に、水まわりは非接触で利用できるよう、人感センサーの照明器具や自動水栓などを選定している。



屋外トイレ 女子トイレ

さまざまな利用者に配慮し、大便器、小便器、洗面器とも各コーナーの1ヶ所に手すりが完備されている。



1F生徒・地域開放用  
トイレ図面